

* 担当授業：声楽（３年生） *

～休校中（５月）の課題～

1. ストレッチ・・・

普段体育の授業などで行っているものを
毎日丁寧に行ってください。

ストレッチが思いつかなければ、
ラジオ体操でも構いません。

特に意識していただきたいことは、
ゆっくり息を吐きながら行うということ。

演奏は身体を使うので、
柔軟性を高めることは、
とても大切なことです。

2. 腹式呼吸の練習・・・

鼻から８秒で吸って８秒で吐くを
意識して行ってください。

3. 山田耕筈作曲：待ちぼうけ（声楽教本２１１ページ）。

子音に留意して歌詞を丁寧に音読し、
歌詞の意味を考える・情景描写をしてください。
歌詞は暗記してください。

譜読みは音程やリズムに注意しながら行ってください。
譜読みができれば、歌詞をつけて歌う練習を行ってください。

★４月に課題として出した、山田耕筈作曲：この道 についても、
③と同様のことを行ってください。

4. レポート提出・・・

書式：A4サイズのレポート用紙

1枚目は表紙とし、タイトル・学年・組・出席番号・氏名を記載。

2枚目以降は、レポート（本文）を１行空けで楷書で丁寧にはっきりと記載し、

3枚以上のレポート（表紙はこの枚数に数えない）を作成。

完成したものを左上一か所でホッチキス留めをする。

タイトル：以下の内容を参考に、各自で考える。

レポート内容：この授業を選択した理由

将来、音楽をどのように活かしていきたいか

音楽は自分にとって、どのような存在か

音楽が人に与える影響

(これらの内容を複合的に取り入れて、

幅広い視野を持って作成してもよいです。)

★自筆で書くということは、気持ちの整理になり、
自分自身と向き合うことができると考えています。
音楽をする中で、このことはとても大切なことです。

休校期間が長く、気持ちも落ち着かないでしょうが、
だからこそ、自分と向き合ってみてください。

～提出期限・考查について～

- ① は、毎日継続してください。
その継続が、少しずつ③に反映されます。
- ② は、毎日継続してください。
その継続が、少しずつ③に反映されます。
- ③ (4月に出した課題も含む) は、
学校(授業)再開後、授業内で実技試験(考查)を行います。
- ④ は、学校再開後の最初の声楽の授業で、
(または登校日で、)
提出をしてください。
書式・様式が異なるもの、
提出期限を過ぎたものは、
レポート(提出物)として、認めません。

★いずれも成績に反映されます。